

保健体育

保健体育科における指導の重点(身に付けさせたい力) ※学習指導要領に照らし合わせて	
ア 知識及び技能	イ 思考力、判断力、表現力等
(知識) 各領域の特性や魅力を理解したり、運動やスポーツの価値等を理解したりできるようにする。 (技能) 各領域の特性や魅力に応じた楽しさや喜びを味わうとともに基本的な技能や動きを身につけさせる。	自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫できるようにするとともに、自己(や仲間)の考えたことを他者に伝えられるようにする。

	生徒の学力の状況(課題)	授業における具体的な手だて	手だての実施時期	成果検証(2月)
第1学年	<p>ア 生徒アンケートの結果から運動に前向きに取り組むことができ、技能が向上していることを実感できている生徒が多い。しかし、各領域に必要な基本的な動きの習得に個人差が大きいことが課題である。</p> <p>イ 課題の合理的な解決に向けて、運動の取り組み方を工夫する力や自己の考えたことを他者に伝えたり、発表したりすることが課題である。</p>	<p>ア 各領域に必要な基本的な動きの習得に必要な力(自分の体を自分でコントロールする力、コーディネーショントレーニング等)を補強・準備運動に取り入れていく。</p> <p>イ 学習カードに本時の目標だけでなく、解決に必要な技能のポイントや他者に伝えるときのポイント等を図や解説で示していく。授業内では見本動画も示していく。</p>	毎時間の授業	<p>ア リズム体操や講師を招いてリズムジャンプトレーニングを実施した。来年度も継続的に実施し、運動の楽しさを味わうことや各領域の基本的な動きの習得に繋げていく。</p> <p>イ ICT を多くの授業で取り入れ、視覚から動きや技能のポイントを理解できるようにし、技能の習得に繋げることができた。</p>
第2学年	<p>ア 生徒アンケートの結果から運動に前向きに取り組むことができ、技能が向上していることを実感できている生徒が多い。しかし、各領域に必要な基本的な動きの習得に個人差が大きいことが課題である。</p> <p>イ 課題の合理的な解決に向けて、運動の取り組み方を工夫する力や自己の考えたことを他者に伝えたり、発表したりすることが課題である。</p>	<p>ア 各領域に必要な基本的な動きの習得に必要な力(自分の体を自分でコントロールする力)を補強・準備運動に取り入れていく。</p> <p>イ 学習カードに本時の目標だけでなく、解決に必要な技能のポイントや他者に伝えるときのポイント等を図や解説で示していく。授業内では見本動画も示していく。</p>	毎時間の授業	<p>ア リズム体操や講師を招いてリズムジャンプトレーニングを実施した。来年度も継続的に実施し、運動の楽しさを味わうことや各領域の基本的な動きの習得に繋げていく。</p> <p>イ ICT を多くの授業で取り入れ、視覚から動きや技能のポイントを理解できるようにし、技能の習得に繋げることができた。</p>
第3学年	<p>ア 生徒アンケートの結果から運動に前向きに取り組むことができ、技能が向上していることを実感できている生徒が多い。しかし、各領域に必要な基本的な動きの習得に個人差が大きいことが課題である。</p> <p>イ 自己の考えたことを他者に伝えたり、発表したりすることが課題である。</p>	<p>ア 各領域に必要な基本的な動きの習得に必要な力(自分の体を自分でコントロールする力)を補強・準備運動に取り入れていく。</p> <p>イ 学習カードに本時の目標だけでなく、解決に必要な技能のポイントや他者に伝えるときのポイント等を図や解説で示していく。授業内では見本動画も示していく。</p>	毎時間の授業	<p>ア リズム体操や講師を招いてリズムジャンプトレーニングを実施した。来年度も継続的に実施し、運動の楽しさを味わうことや各領域の基本的な動きの習得に繋げていく。</p> <p>イ ICT を多くの授業で取り入れ、視覚から動きや技能のポイントを理解できるようにし、技能の習得に繋げることができた。</p>

<p>■「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けた一人一台端末等 ICT の効果的な活用について</p> <p>全学年 タブレットを活用し、自分やチーム、仲間の動きを確認し、自分で自分の課題を解決したり、チームで仲間とともにチームの課題を解決したり、仲間に自分の考えたことを伝えたりして課題解決につなげていく。</p>	<p>■学習の見通しをもたせることや学習を振り返ることの工夫等、「学びに向かう力」の育成に向けた取組について</p> <p>全学年 単元評価計画、本時の目標、授業の流れを確認することで単元や本時の見通しを持たせ、授業終わりには本時の振り返りを全体や個人(学習カード)で行う。技能や記録の向上が分かるようにすることやペアやグループで学習を進めていくことで互いに技能を向上させていく楽しさを味わわせ学びに向かう力を育む。</p>
---	--